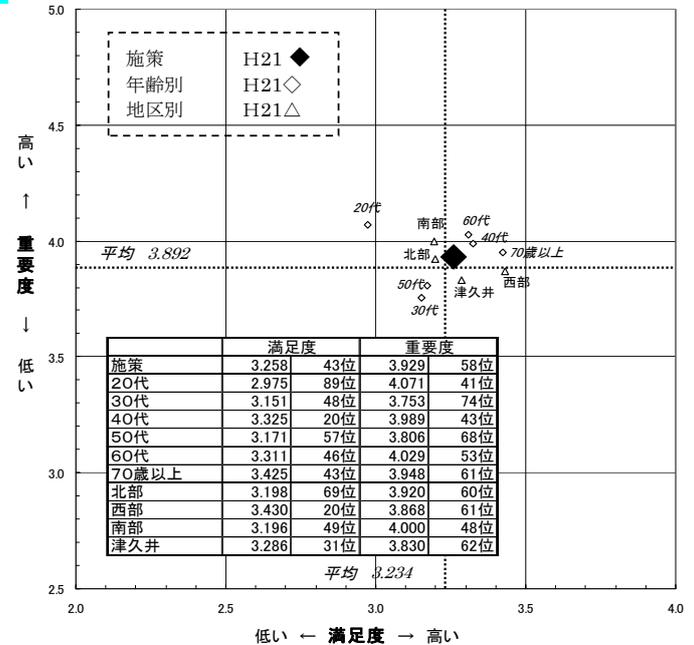


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.258で全119施策の中で43番目。
- 重要度は3.929で58番目である。
- 改善要望度は0.009で63番目である。

特色ある商業地の形成



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4(2)1	4(2)1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4(2)1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立つて事業展開している	(4)21	42(1)	
合計		8		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	市内の商業地では、街路灯設置などのハード整備は概ね完了し、快適な歩行者空間、買物空間が確保され、買物客の利便性が向上した。しかしながら、購買力指数の低下や通行量の減少など、商業地の活性化には至っておらず、本市の商業地は依然として厳しい状況となっている。
解決策	ハード面での商業地整備は概ね完了したため、今年度中に商業地形成事業を見直し、施策体系及び予算をハード整備重視からソフト事業重視に転換し、商業の活性化に努める。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向